



MacBook Air 13インチ Early 2014トラックパッドの交換

トラックパッドを交換するには、このガイドを参照してください。

作成者: Jeff Suovanen



はじめに

トラックパッドを交換するには、このガイドを参照してください。



ツール:

- MacBook Air 星形ペンタローブネジ用ドライバ (1)
- T5トルクスドライバー (1)
- プラススクリュードライバー(#00) (1)
- スパッジャー (1)



部品:

- MacBook Air 13" Mid 2013 to 2017 Trackpad (1)
- MacBook Air トラックパッド用ブラケットとネジ (1)
- MacBook Air 13インチ (Mid 2013から Early 2015) 上部ケース用ケーブル (1)

手順 1 — 下部ケース



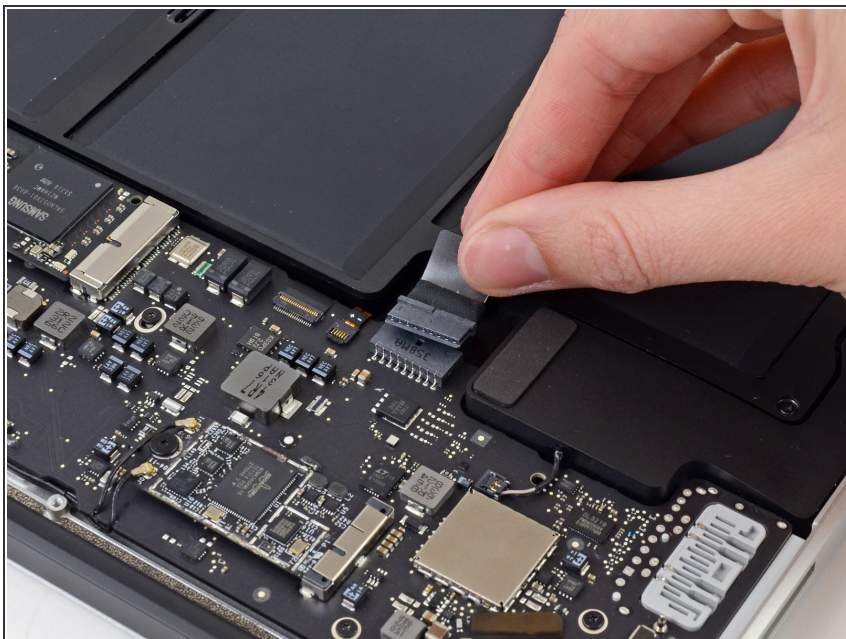
- ① 作業を始める前に、MacBookの電源を落として下さい。ディスプレイを閉じ柔らかい表面の上に置いてください。
- [P5ペンタローブドライバー](#)を使って、下部ケースをはずしてください。ネジは次の長さに分かります。
 - 9mm ネジ 2本
 - 2.6mm ネジ 8本

手順 2



- ディスプレイと下部ケースの間に指を入れ、上に引っ張って下部ケースを本体から外します。
- 下部ケースを取り外して脇に置きます。

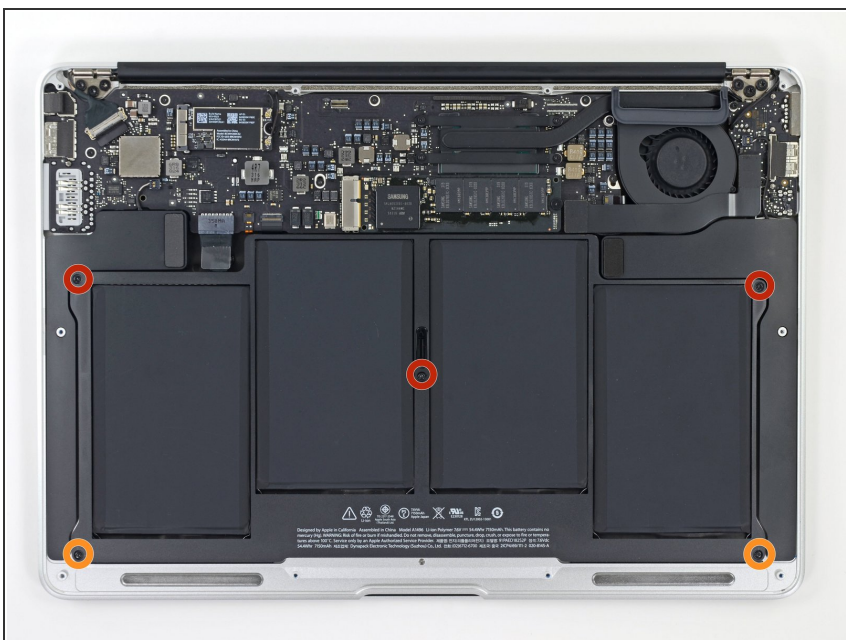
手順 3 — バッテリー



- バッテリーコネクタに付けられている透明なプラスチックのプルタブを掴みAir本体の前側に向かって引き、基盤からバッテリーを切り離します。

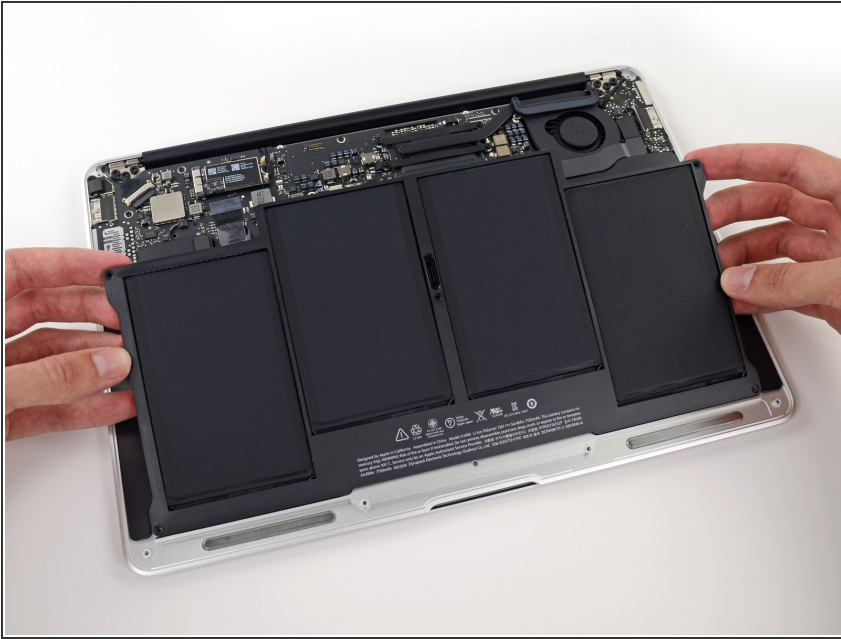
⚠ 切り離す際にコネクタを上方に持ち上げないで下さい。

手順 4



- バッテリーを上部ケースに固定している以下の5本のネジを外します：
 - 6.3 mm T5トルクスねじ 3本
 - 2.4 mm T5トルクスねじ 2本

手順 5



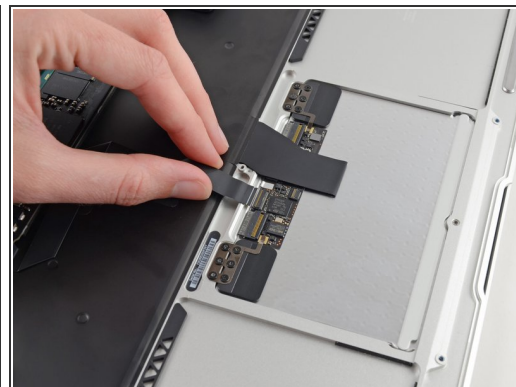
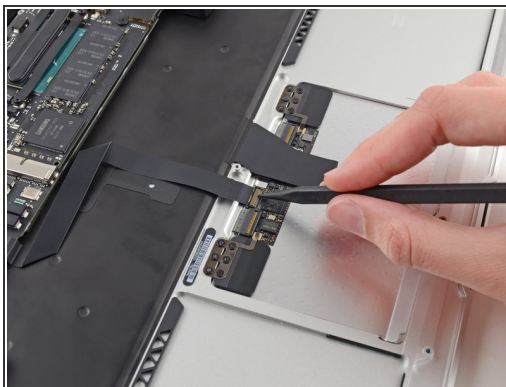
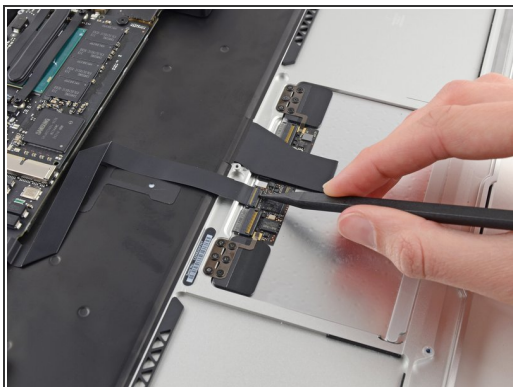
⚠ バッテリーを取り扱う際は、露出している4つのリチウムポリマー電池のセル部分を握ったり触ったりしないでください。

- バッテリーをロジックボードに近い上端から持ち上げ、上部ケースから取り外します。

★ この修理ガイドを完成したら、新しく装着したバッテリーの[カリブレーション](#)を行なってください。

- 100%になるまで充電します。充電後も最低2時間はプラグを繋げたままにします。それからプラグを外して、通常通り使用しながら、自然に放電させます。バッテリー残量小のサインが表示されたら、これまでの作業を保存して、スリープ状態になるまで放置してください。スリープ状態に入ったら、少なくとも5時間置きます。それから一気に100%まで充電します。
- 新しいバッテリーを装着後、通常通り作動しない場合は、[MacBook ProのSMCをリセット](#)しなければならない可能性があります。

手順 6 — トラックパッド

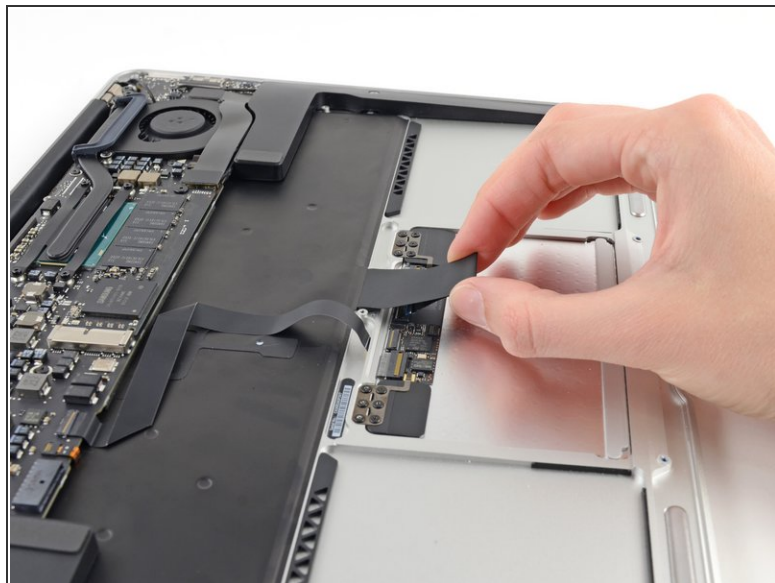


- スパッジャーの先端もしくは指の爪先を使って、トラックパッドリボンケーブルのZIFソケット上の固定フラップを跳ね上げて裏返します。

⚠ 蝶番になった固定フラップのみこじ開けているか確認してください。ソケット自体には接触しないでください。

- トラックパッドのリボンケーブルを、Airのリアケース端に向けてまっすぐ引っ張ります。

手順 7

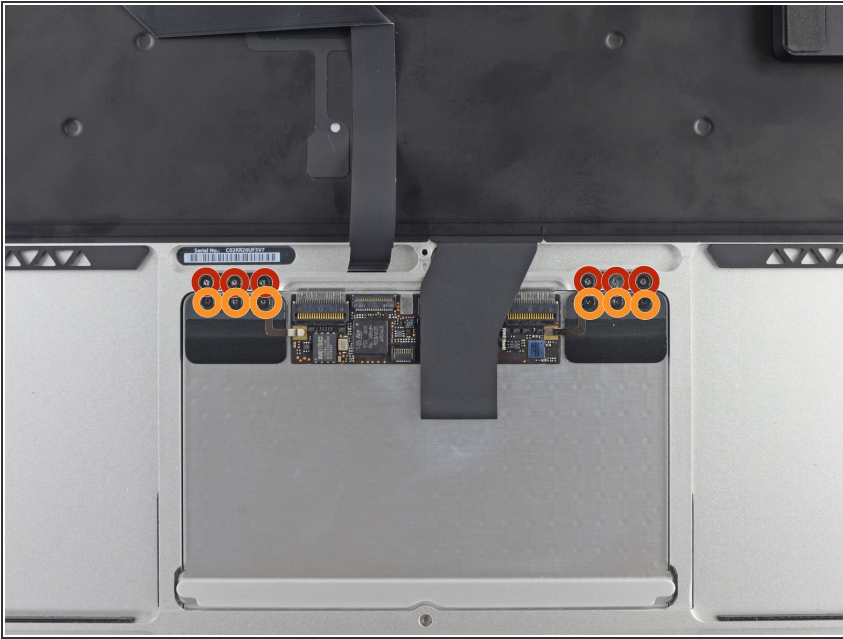


- 注意しながら片手でキーボードリボンケーブルを持ち上げながら、スパッツァーの先端または指の爪先を使用して、キーボードリボンケーブルZIFソケットの固定フラップを持ち上げます。

⚠ ソケット自体ではなく、蝶番付きの保持フラップを持ち上げているか確認してください。

- キーボードのリボンケーブルをソケットからAirのフロントエッジに向けて、まっすぐ引っ張り、外します。

手順 8



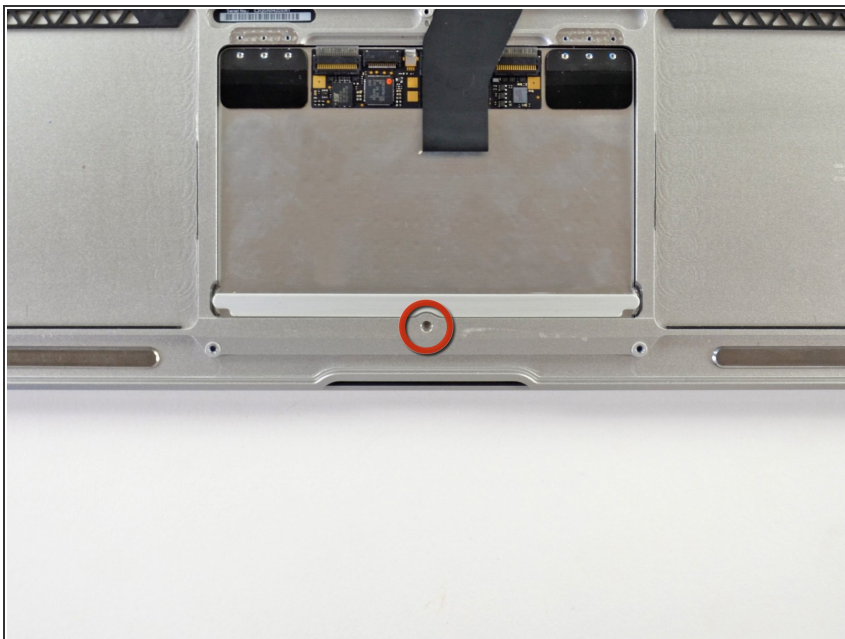
- 次の12本のネジを外します。
- トラックパッドを上部ケースに固定している1.6 mmプラスネジ—6本
- トラックパッドのブラケットをトラックパッドに固定している1.6 mmプラスネジ—6本

手順 9



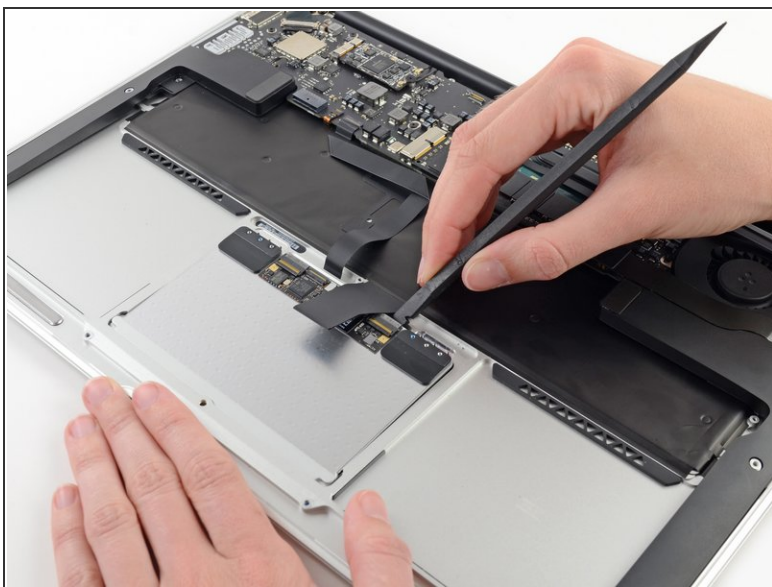
- 左右のトラックパッドのブラケットを上部ケースから取り出します。

手順 10



- ★ 再組み立ての際には、トラックパッドのクリック動作を確認してください。
 - ケースの前端付近の1.4 mm T5トルクスネジを正しく調整する必要があります。
- i 締めすぎると、ボタンはある地点でクリック機能が止まってしまいます。トラックパッドのクリック側が最小限になるまで、止めねじを調整します。
- i トラックパッドを取り出すために、このネジを外す必要はありません。

手順 11



- スパッツァーの平面側先端を使って、丁寧に上部ケースの奥からキーボード側に近いトラックパッドの端をゆっくりと持ち上げ、上部ケースに付けられたブラケットから外します。
- 上部ケースからトラックパッドを取り出します。

デバイスを再組み立てする際は、これらの手順を逆の順番に従って作業を進めてください。